

INTERVIEW



駅前が発展するのは良いことだと思います。落ち着いた雰囲気がいいですね。近所なので、散歩がてらにまた来たいと思います。

吉田さんとお孫さん(左)
関根さん(右)



以前に比べて建物もきれいになりよかったですと思います。休憩する場所もあり、アイスもおいしかったです。また来たいです。

目黒さんご家族



①大勢の来場者でにぎわいました
②岩農生による販売も大好評
③おばあちゃんと一緒にアイスを食べておいしいね。



レンタルボックスには様々な手工芸品が出品

手作りの雑貨・工芸品などを販売する方を引き続き募集しています。

<販売できる物>

- 本人が製作した雑貨、手工芸品
(飲食物、製造・販売許可が必要なものは不可)
- 高額でないもの(概ね2,000円以下のもの)



農産物や特産品を販売する物販コーナー

農産物や特産品、お土産品などを販売する方を引き続き募集しています。

<販売できる物>

- 農産物生産者本人が育てた野菜及び青果物
- 加工品(保健所から営業許可を受けたもの)
- 自ら製造加工した特産品、地域固有の商品



プロ仕様の機器が備えられたキッチンスペース

充実した厨房機器を使って、町産の食材を使った6次化商品を開発してみませんか。

<利用料金>

- キッチンスペース 1時間 2,160円(～17時)
1時間 3,240円(17時～)
- 菓子製造室 1時間 650円



※ロゴマークには、町内外から多くの人が集まり、人と人が繋がり輪が広がっていくようにとの思いが込められています。

皆様のご来場を心よりお待ちしております！



5月16日(水)、観光・交流の拠点として、鏡石まちの駅「かんかんてらす」がオープンしました。今月号では、オープン当日のにぎわいの様子と、物販等の募集などについてお知らせします。



【特集】鏡石まちの駅「かんかんてらす」オープン
観光・交流の拠点として

テープカットでオープン

鏡石まちの駅「かんかんてらす」は5月16日(水)オープンし、関係者約60人が出席してグラウンドオープンセレモニーが行われました。

セレモニーでは、始めに遠藤栄作町長が「交流・活力・発信を運営のコンセプトに、末永く愛される施設となるよう努めてまいります」と挨拶し、続いて長田守弘町観光協会会長が「町内外の方が集い交流する施設となり、賑わいの創出と駅前の活性化につながるよう取り組んでまいります」と挨拶しました。その後、関係団体の代表者7人と牧場のあーさーりによるテープカットが行われました。セレモニー終了後には、来場

交流・活力・発信がコンセプト

「かんかんてらす」は、町の観光・交流拠点として、「交流」「活力」「発信」をコンセプトに運営を行っていきます。「交流」としては、飲食スペースを中心に、アイスクリームやジェラート、コーヒーなどを味わいながら、集い、交流する場を設けています。「活力」としては、町産の農産物や特産品の販売、キッチン

者に先着順で田んぼアート米や風船がプレゼントされたほか、県立岩瀬農業高等学校の生徒による即売会(パウンドケーキ、たまご、乳製品など)が行われ、会場は大勢の来場者でにぎわっていました。



交流の場としてご利用ください

スペースを活用した6次化商品の開発などに取り組んでいきます。「発信」としては、待合ホールに設置した電子掲示板(デジタルサイネージ)や観光案内所を活用し、ホームページやSNSを通して町の魅力や観光情報を発信していきます。皆さんに親しまれる施設となるよう努めていきますので、ぜひ「かんかんてらす」をご利用ください。

▼問い合わせ先
かんかんてらす ☎94-8110